

DX
10年
後を見据えた自社の
変革へ
を大胆に取り入れて、

履修証明プログラムとは

学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学のより積極的な社会貢献を促進するため、主に社会人を対象とした一定のまとまりのある学習プログラムを開設し、その修了者に対して学校教育法に基づく履修証明書(Certificate)を交付するものです。参考:大学等の履修証明制度について(文部科学省ウェブサイト)

DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。(出典:経済産業省)

▶ 出願資格

以下の①②のいずれも満たす者。

- ①高等学校卒業生または同等以上の学力がある者。
- ②Zoomやオンデマンド動画による学習があるため、パソコンに関する基本的な知識(インターネットやメールの利用、Word、Excelなど)がある者。

▶ 出願方法・選考

1) 必要書類

- ①履歴書(様式1) ②志望理由書(様式2) 所定の様式1.2を履修証明プログラムウェブサイトからダウンロードして出願してください。

2) 出願について

- ①出願期間:2023年7月15日(土)~9月5日(火)必着
- ②出願方法:必要書類を簡易書留で出願期間内に以下の住所まで送付してください。

〒225-8503 横浜市青葉区鉄町1614 桐蔭横浜大学トランジションセンター大学事務室 履修証明係

3) 書類審査

4) 審査結果通知

2023年9月中旬に郵送で結果をお知らせします。合格者には受講料納入に関するお知らせもいたします。
※最低開講人数は6名です。最低開講人数に満たない場合は、開講しないことがありますので、ご了承ください。

▶ アクセス ※ご来校の際は、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

- ・東急田園都市線青葉台駅または、市が尾駅よりバス「桐蔭学園前」行き10分、終点下車
- ・東急田園都市線、横浜市営地下鉄ブルーラインあざみ野駅よりバス「すすき野団地」行き・「虹が丘営業所」行き・「新百合ヶ丘駅」行き10分、「もみの木台」下車徒歩15分
- ・小田急線新百合ヶ丘駅よりバス「あざみ野駅」行き・「あざみ野ガーデンズ」行き25分、「もみの木台」下車徒歩15分
- ・小田急線柿生駅よりバス「桐蔭学園」行き・「市が尾駅」行き15分、終点または「桐蔭学園入口」下車徒歩3分

教育訓練給付制度(一般教育訓練)について

一般教育訓練に関する教育訓練給付制度とは、働く方々の主体的な能力開発やキャリア形成を支援し、雇用の安定と就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。

一定の条件を満たす雇用保険の被保険者(在職者)または被保険者であった者(離職者)が、厚生労働大臣の指定する一般教育訓練講座を受講し、修了した場合、本人自らが教育訓練施設に支払った教育訓練経費の20%に相当する額が、ローワーク(公共職業安定所)から支給されます。

※制度の詳細については、厚生労働省のホームページにてご確認ください。
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

詳細・お申し込みはこちらから

事前説明会 (オンライン) のご案内

講座の開催に先駆け、講座概要や、特色、教育訓練給付金等について事前にお伝えする「事前説明会」をオンラインで開催いたします。ぜひ、ご参加ください。

7/22(土) 8/26(土)
両日ともに 11:00~12:00 (Zoom)



桐蔭学園トランジションセンター
桐蔭横浜大学トランジションセンター大学事務室
<https://www.toin-tc.com/>

〒225-8503 横浜市青葉区鉄町 1614 TEL : 045-975-2100 E-mail : transition@toin.ac.jp

協力: 神奈川県中小企業家同友会・起業支援センターまちなかbizあおば



2023年度履修証明プログラム 中小企業 対象

教育訓練給付制度
(一般教育訓練)対象講座

DX 時代を切り拓く リスキリング講座

プログラムのポイント

- POINT 01 履修証明書の発行
- POINT 02 DX新規事業案の策定《ワークショップ形式》
- POINT 03 効率的なハイブリッド学習《オンデマンド、対面・Zoom(週末のみ)》

出願期間 7.15(土) ▶▶ 9.5(火) 必着

受講期間 9.30(土) ▶▶ 2024.2.24(土)

受講料 150,000円(桐蔭学園卒業生:120,000円)
※選考料・入学金はございません。

対象者 新規事業にDXを大胆に取り入れたい方、
中小企業経営者、次世代リーダーほか

定員 20名

▶ 履修証明プログラムサイト URL

<https://www.toin-sgc.com/dx2023>

神奈川県経済同友会 会員、神奈川県中小企業家同友会 会員



法務・経営・データサイエンスの知識を統合し、DX時代に求められる新しい価値を創造する。

本講座では、中小企業の経営者に必要な法務・経営・データサイエンスの知識を効率的に講義(オンデマンド)で学び、デジタル技術を活用した新規事業案の立案をワークショップ(対面・Zoom)で学習する、桐蔭横浜大学が提供する体系的な講座です。所定のプログラムが終了したら履修証明書を発行します。

講座の特色

01 DX時代の自社の新規事業案をワークショップ形式で立案

全8回のワークショップ(対面・Zoom)で週末に学びます。講師は、多数の企業で事業コンサルティングを担当。DX時代に必要な知識を効率的に習得し、自社で実装できる、新しいサービスモデルや事業案の策定を行います。

02 アカデミック×最先端の実践的な学びでのアプローチ

アカデミック (理論) × **最先端の実践**
桐蔭横浜大学教授陣 × DX・中小企業の課題を熟知した実務家教員

03 効率的なハイブリッド学習



04 講義(オンデマンド)の受講期間の延長可能

履修証明プログラムは、所定期間に60時間学習する必要があります。業務等のために所定期間に講義(オンデマンド)の学習が終了しなかった場合は、半年間の延長が可能です(別途受講費用 1万円要)。

講師陣(抜粋)

桐蔭横浜大学の法務・経営・データサイエンスの教授陣に加え、経営者のニーズに即した講座にすべく、DXの現状を熟知している実務家を講師にお迎えしました。

 桐蔭横浜大学 客員教授 株式会社One Vision 代表取締役 福留 雅彦 ▶ 新規事業デザイン ワークショップ	 桐蔭横浜大学 准教授 齋藤 れい ▶ DX時代のマーケティング	 桐蔭横浜大学・大学院 教授 笠原 毅彦 ▶ 法律の観点から見たDX時代の諸問題と対応
 桐蔭法務研究支援センター 客員教授 弁護士 熊田 彰英 ▶ DX時代のコンプライアンスと危機管理	 エクスポネンシャル・ジャパン株式会社 代表取締役 (男子高27期) * 齋藤 和紀 ▶ 加速するDX時代を生き抜く方法	 一般社団法人ジャパン・リスクリテラシー・イニシアチブ 代表理事 後藤 宗明 ▶ 海外最新テクノロジー動向とリスクリテラシー
 株式会社リクルート リクルートワークス研究所 主任研究員 (女子高9期) * 大嶋 寧子 ▶ 中小企業に必要なDX時代のリスクリテラシー	 桐蔭横浜大学 特任講師 溝口 侑 ▶ データサイエンスの基礎知識	 税理士法人 YMG林会計 代表 (男子高14期) * 林 充之 ▶ 経理のDX化

その他講師(企業):
イー・プレゼン、株式会社サイバーエージェント、*首里社会保険労務士法人(男子高26期)、株式会社日立ソリューションズ、株式会社みずほフィナンシャルグループ、横浜信用金庫、株式会社レベルエンター など
*桐蔭学園卒業生

到達目標

- 01 法務・経営・データサイエンスの基礎からDX時代に必要な知識を習得する。
- 02 3分野の知識を統合して、自社の問題点や強みが何かわかる。
- 03 3分野の知識を活用して、DX時代の新規事業案の策定ができる。

カリキュラム

ワークショップ【必修:43時間】(対面・Zoom)

- ① オリエンテーション・ワークショップ 9月30日(土)(対面)
- ② 中小企業のDX事例・ワークショップ 10月21日(土)(Zoom)
- ③ 中小企業のDX事例・セミナー 10月28日(土)(対面)
- ④ デジタル技術を活用した新規サービス・新規事業の立案 11月11日(土)(Zoom)
- ⑤ デジタル技術を活用した新規サービス・新規事業の立案 11月25日(土)(Zoom)
- ⑥ デジタル技術を活用した新規サービス・新規事業の立案 12月16日(土)(Zoom)
- ⑦ 中間報告 1月20日(土)(Zoom)
- ⑧ 最終報告 2月17日(土)(対面)
- ⑨ リフレクション 2月24日(土)(対面)

講義【必修:18時間 選択10時間20分】(オンデマンド)

法務系	経営・ビジネス系	データサイエンス系
DX概論【必修】(4講座 280分) ◆ 加速するDX時代を生き抜く方法(経営) ◆ 海外最新テクノロジー動向とリスクリテラシー(DS) ◆ 中小企業に必要なDX時代のリスクリテラシー(経営) ◆ データサイエンスの基礎知識(DS)		
DX基礎知識と事例【必修】(2講座 200分) ◆ DXイノベーション事例①②(DS) 最新デジタル技術の理解と新規事業創出事例(DS) ほか		
DX活用スキル【必修】(5講座 600分) ◆ 法律の観点から見たDX時代の諸問題と対応(法務) ◆ DX時代のコンプライアンスと危機管理(法務) ◆ DX時代のマーケティング(経営) ◆ ビジネスインパクトを与える経営計画策定法(経営) ◆ 地域金融機関から見た中小企業DXと事業継承(経営)		
DX活用スキル【選択】(5講座 620分) ◆ 経理のDX化(経営) ◆ DX推進とサイバーセキュリティ対策(DS) ◆ リモート時代の個性を活かすチームづくり(経営) ◆ 対面にも役立つオンライン・プレゼンテーション(経営) ◆ アサーティブコミュニケーション(経営)		

プレゼンテーション

- ⑦ 中間報告 1月20日(土)(Zoom)
- ⑧ 最終報告 2月17日(土)(対面)

レポートの作成(自宅学習)

※①~⑧13:00~18:00 ⑨15:00~18:00

DX時代を切り拓く事業継承者の育成

DX時代の新規事業案策定スキームの習得

DX高感度・事業継承者のネットワーク構築

社内DX人材の育成